

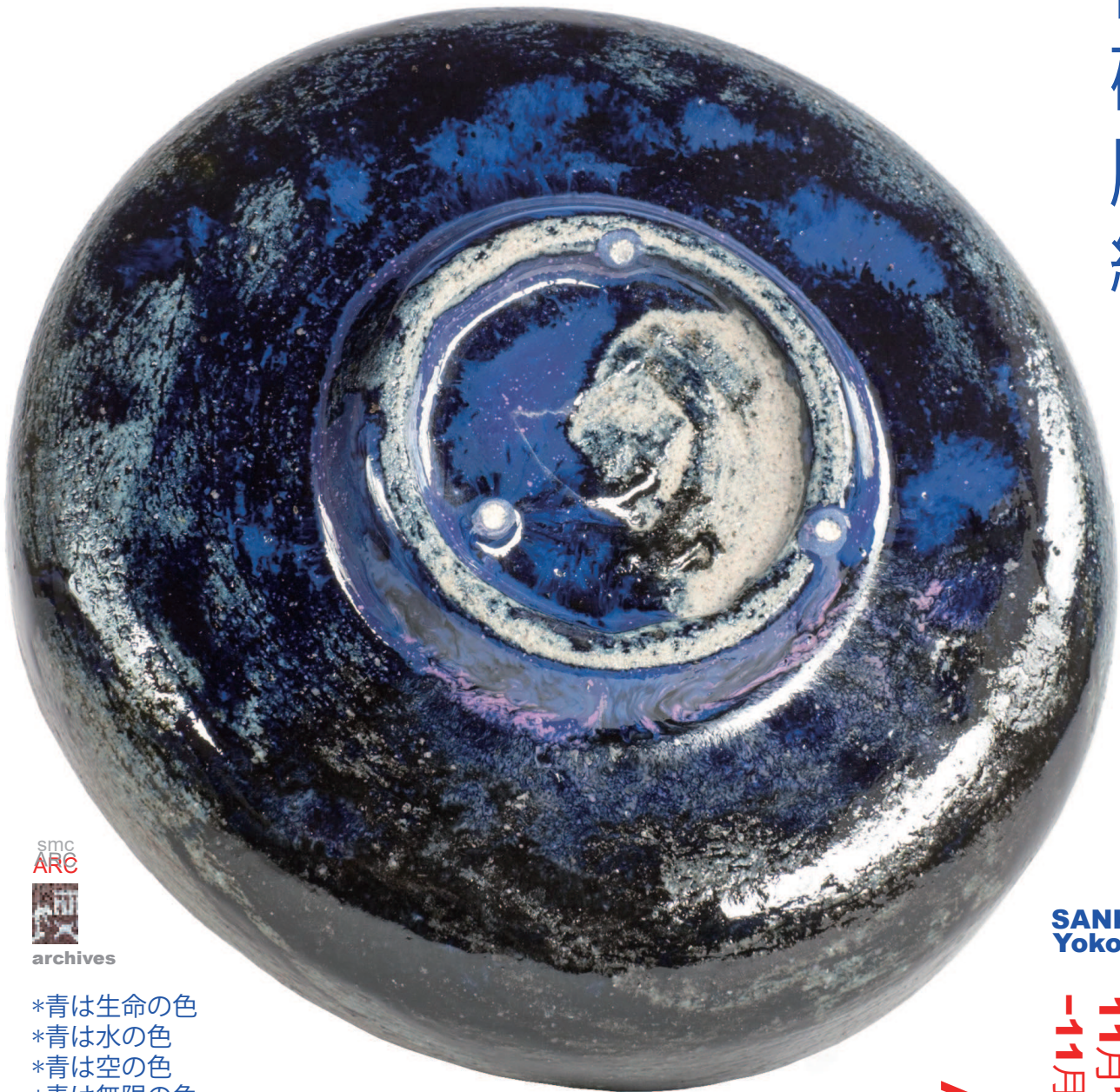
# ブルー青 BLU ブルー青 BLU+ ART SHOW

## SERGIO MARIA CALATRONI

*Blu più Blu*

硝子  
磁器  
彫刻  
絵画

Design By SMC



smc  
ARC



archives

- \*青は生命の色
- \*青は水の色
- \*青は空の色
- \*青は無限の色
- \*青は沈黙の色
- \*青は精神の色

人間が発明した無機質の顔料は古代から知られ、  
今もなお人々を驚かせ、夢を見させる。  
なぜだろう？



ART  
2025  
SANKEIEN GARDEN  
Yokohama  
Japan

2025年  
11月1日(土) -  
11月3日(月・祝)

三溪園林洞庵

神奈川県横浜市中区本牧三之谷58-1





1 Dish painting.Porcelain



2 Kakejiku. Curved landscapes

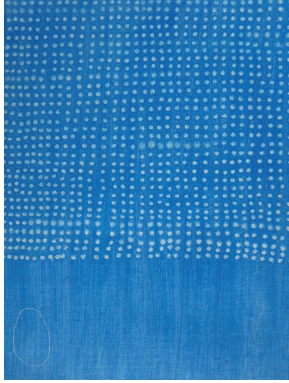


1 Dish.Lower valley.Porcelain

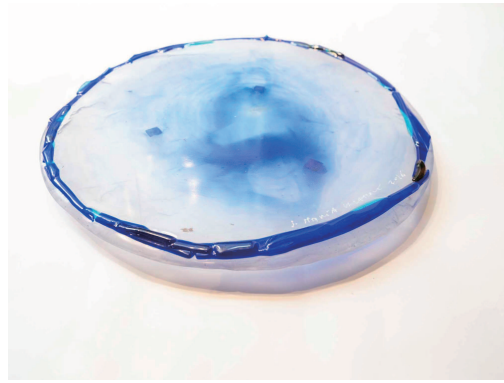
## 自然の静寂展Ⅲ 「BLU+BLU」 コンセプト



Sergio Maria Calatroni



3 Oil painting on canvas



4 Glass try.Melted glass



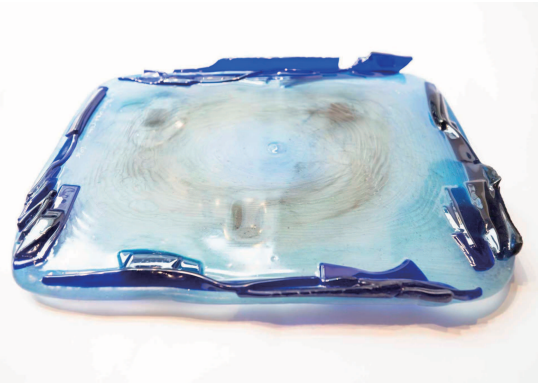
5 Tray Arezzo.Porcelain



6 Oil painting on canvas



7 Cup Night.Porcelain



8 Glass try.Melted glass



9 Acrylic color painting on play wood



10 Painting on paper

### BLU+BLU(青+青)

広大で、到達不能で、純粹で、崇高なものは、この色で染まる。  
人間がそれら表現し、  
存在を支配しようと試みの中で、  
青は、情熱を鎮め、  
痛みの解毒剤として平和と静けさを求める。

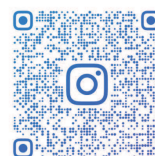
幼少の頃から、青は私を驚かせた。  
泉の水の中や、平原にある水路の砂底を泳ぐ時、その青は私を包み込んだ。  
8月の澄み切った空や、荒廃した村の教会の祭壇画に描かれたマドンナの衣に、  
その青は再び輝いていた。静けさがその振動を強調していた。  
そして冬の夜、新鮮な雪を照らす青白い月明かりの中にも。  
その力は今日まで衰えることなく、力強く、容赦ないままに。

今、それは私の白い陶器に優しく降り注ぎ、新たな純真さを探求している。  
職人の古い魂は穏やかで、作り出す奇跡を過剰な期待なしに待つことを知っている。  
彼は、夢に満ちた苦労の日々が比類ない贈り物であり、  
ため息は軽いものだ知っている。  
青い花びらの花を大切に抱きしめる。  
愛が再生される予兆。  
言葉が疲れた時、沈黙が私たちを祝福し、その色は眠る海と同じ青です。

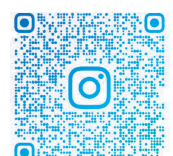
セルジオ・マリア・カトロニー 鎌倉2025

### ◆ インフォメーション

- ◆ 会 期: 2025年11月1日(土)～3日(月・祝)
- ◆ 時 間: 11/1(土) 13:00～16:30  
11/2(日) 9:00～16:30  
11/3(月・祝) 09:00～15:00
- ◆ 会 場: 国指定名勝「三溪園」林洞庵  
神奈川県横浜市中区本牧三之谷58-1
- ◆ 三溪園入場料: 大人900円、小・中学生200円
- ◆ 入場制限有: 混雑時は30分ごとに10名の入場入替制  
(未就学児入場制限有り)
- ◆ 主 催: 「自然の静寂展」実行委員会
- ◆ お問い合わせ: sergiohortus@gmail.com



@SERGIO.ART.KAMAKURA



@CALATRONISERGIO MARIAPHOTOAND

